

QUESTION 館内フロアガイド

会場は、**1F** **4F** **7F** **8F** のみ

 このマークが
スタンプラリーの設置場所です!

展示エリア

1F



海洋プラスチック
(ワークショップ)
PlaRial(株)ソリッドラボ/京都府立海洋高等学校

ヨシ繊維紹介・ヨシ商品販売
その他商品販売
たまゆらアレ(商品展示即売)/滋賀県・阪急トラベルサポート

海洋ゴミ回収
株式会社 SUSTAINABL JAPAN/株式会社 平泉洋行

古着回収アップサイクル
[反毛ブース]
(株)ヒューマンフォーラム/鈴与興業株式会社

バガスリサイクル
Curelabo株式会社(キュアラボ)

何が
当たるかは
中面へ

講演会場
展示ルーム

4F



SDGs ユニフォーム
コーディネート展示
・ファッションショー動画商品の展示
・QRコードオンラインショップでの購入可能
・着座にて商談可能(2~3組)
講演プログラム P10 参照

展示エリア

7F



リラックス
スペース

8F



抽選会場

スタンプを
3つ集めたら
8F抽選会場へ
Let's go!

1F

スタンプ

4F

スタンプ

7F

スタンプ

8F

GOAL!

(抽選会場)

1F・4F・7Fの3箇所でスタンプをGET!!

※回っていただく順番は問いません。

SHIGOTOGIYA
**TAMA
YURA**

しごとまや **たまゆら**

ユニフォームからはじめる!
サステナブル展
SUSTAINABLE EXHIBITION
STARTING FROM UNIFORMS
TAMAYURA



私たちにもできるSDGsが、

きっと見つかる!



2022年9月14日(水)

10:00～17:00

場所 : 京都信用金庫**QUESTION**

京都府京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町390-2

主催 : 株式会社たまゆら

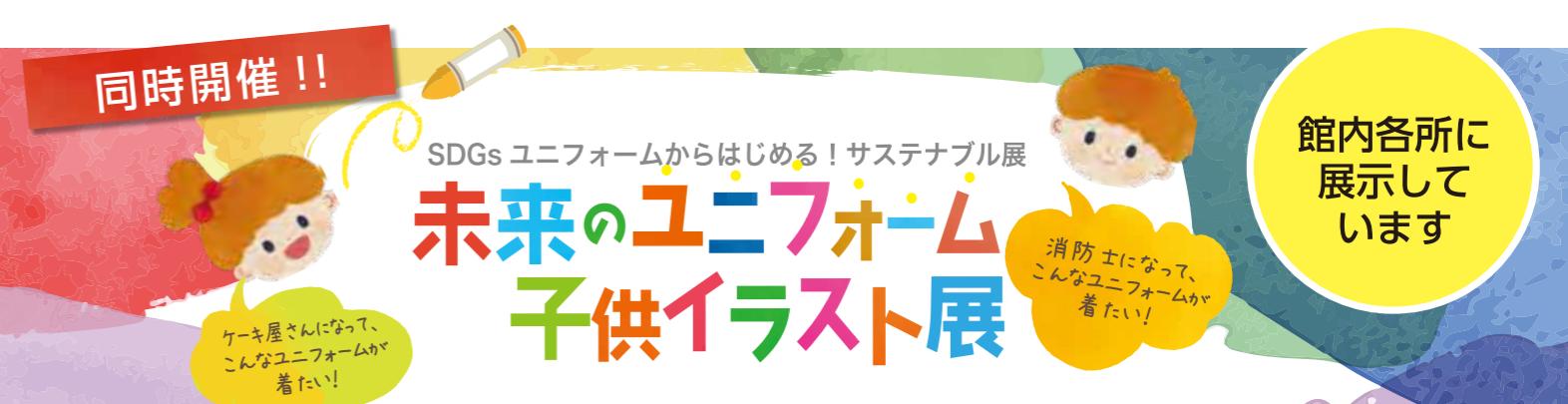
共催 : 京都信用金庫

後援 : 京都府・滋賀県・京都市・枚方市・京都商工会議所

北大阪商工会議所・一般社団法人ソーシャル企業認証機構

大阪府中小企業家同友会大阪東ブロック・びわこ高島の葦を守る会

協力 : 京都府立海洋高等学校



ごあいさつ



まずははじめに『SDGs』とは、世界各国が取り組むべきユニバーサル（普遍的）なものであり、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。日本においても2016年5月に総理を本部長とするSDGs推進本部を設置し、取り組みを進めているところ、新型コロナ禍の発生によりジェンダー間格差や子供の貧困率など、既存の課題が浮き彫りになり、デジタル化が急速に進むなどと相まって、社会環境が大きく変わりつつあります。

そのような中、わたしたち中小企業においても、SDGsへの積極的な取り組みは必須であると同時に、その重要性は近年ますます高まっていると感じています。しかしながら、「SDGsに取り組みたいけれど、何から始めれば良いか分からない」といった中小企業が

まだまだ多くいらっしゃるのが現実です。その課題解決の糸口となるべく、本業であるユニフォーム起点でSDGsへの取り組みを明確に分かりやすく、お客様を初め関係各所へご提案すべく展示会を開催いたします。これを機に「SDGsユニフォームのたまゆら」を具体的に推し進め、志を共にする地域の企業や団体のSDGsの取り組みとの協業によって地域社会・経済へ貢献できるよう努力してまいります。

たまゆらグループ 代表

岡本 哲

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



国連で採択された持続可能な17の開発目標

会社概要

社所在地

株式会社たまゆら
●本社
大阪府枚方市南中振3丁目5-1
TEL.072-834-2221(代) FAX.072-834-0091

●東京支店
東京都台東区台東2-25-6 勝徳ビル1F
TEL.03-5817-4150 FAX.03-5817-4151

●南大阪支店
大阪府大阪市西成区南津守5-5-10 2F
TEL.06-6115-7418 FAX.06-6115-7419

メールアドレス
ホームページURL
代表取締役社長
事業内容
創立
資本金

sales@tamayura.co.jp
<http://www.tamayura.co.jp/>
岡本 哲
作業服・事務服・白衣等の各種ユニフォームの販売・
作業用品（安全靴・手袋・ヘルメット等）販売・
ユニフォームのレンタルクリーニング事業・
ユニフォーム専門店チェーンの運営・
白衣・帽子・エプロン等の縫製及び刺繡・プリント等の加工

1965年（昭和40年）2月10日
2200万円

グループ会社

●株式会社ショップたまゆら
(作業服・作業用品の専門店チェーン展開)
(コンビニエンスストア「ファミリーマート」の経営)

SHIGOTOGIYA
TAMAYURA
おおさか津守店/枚方堂山店/伏見中島店/
くみやま南店/牧野店/枚方南店/高槻大塚店/
中振本店/摂津鳥飼店/守口店/守口南寺方店/
門真店/大東店/外環石切店/東大阪川田店

Tamayura Athle
たまゆらアスレ イオンモール鶴見緑地店/
ワーク&ライフウェア たまゆらアスレ 寝屋川店

●株式会社sit
(不動産の賃貸及び管理)

●いいねごとぎやフランチャイズチェーン
(作業服・事務服・白衣等の各種ユニフォーム・作業用品の販売)

- 株式会社マルサン
 - AZUMAユニホーム
 - 株式会社イノシア
 - H-WORKS
- 加盟店

072-834-2221

お問い合わせ

ユニフォームからはじめる! サステナブル展 実行委員会
担当者: 神口敬之/西村貞明

TAMAYURA Sustainable Works

たまゆらおすすめ SDGsユニフォームコーディネート

ぜひ「見て」「触って」体感してください。





TAMAYURA SUSTAINABLE WORKSについて

たまゆらはユニフォームを通じてサステナブル活動の推進を目指します。
機能性・デザイン性・環境配慮素材、様々な観点から
持続可能な働き方を応援できる商品に認定マークを付与しています。

1Fにて展示

お客様の企業におけるCSR課題や取り組みに答えます

環境保全で刈り取った「ヨシ」を使ったユニフォームの提案

ヨシから始まるSDGs

～ユニフォームから変える「環境・社会・経済」～



企業単位の参加型プロジェクトです。年に一回ヨシ刈りを行い、廃棄せず繊維を取り出し生地に変えユニフォームとして再利用を行う取組。日本各地の水辺に生育する「葦(ヨシ)」は多くの生命を育み、水質保全にも役立ちます。しかし近年ヨシ製品を使うことが海外製品の流入と生活様式の変化により激減しました。現在は地域のボランティアにより維持されているヨシ群落に対し新たな産業価値を与えるヨシ群落を持続的に守ることが活動の目的です。参加後には、ヨシ刈りで回収したCO2を定量的に確認もできます。(滋賀県HPより)

たまゆら店舗・ECサイトにて販売予定



豊かで美しいびわ湖を次世代に引き継ぐための13のゴール

マザーレイクゴールズ (Mother Lake Goals, MLGs)



滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 <https://mlgs.shiga.jp/>

マザーレイクゴールズ (Mother Lake Goals, MLGs) は、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能な社会へ向けた目標(ゴール)です。

MLGsは、琵琶湖版SDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向けて、琵琶湖を切り口として独自に13のゴールを設定しています。たまゆらはMLGsを応援します。

まずは楽しんでもらう事を入口にしたい

ヨシ刈り体験ツアー

参加者募集

2022年12月3日(土)に滋賀県西部高島市でヨシ刈り体験、生地工場を見学するツアーを開催決定!



株式会社阪急トラベルサポート <https://www.hts-net.co.jp/>

さとうきびの搾りカス「バガス」を使った生地の有効活用

未利用資源のアップサイクル

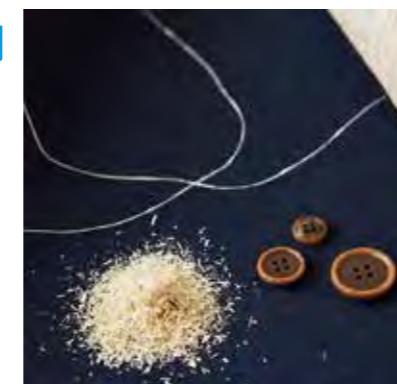


さとうきびの未利用資源「バガス」を活用した繊維の開発をスタートに、未利用資源の更なる有効活用を目的として、アパレル用素材の試作開発及び製造を行います。

沖縄で収穫されたさとうきびの搾りカス「バガス」を活用し、沖縄県産の「さとうきび」からできたエシカルデニム「SHIMA DENIM」を販売しています。

バガスを有効活用したノウハウを活かし、様々な植物残渣をアップサイクルに取り組みも行っています。

Curelabo株式会社 <https://www.curelabo.co.jp/>



使い終わったユニフォームをたまゆらがリサイクルする取り組みを開始します

ユニフォームのリサイクル



ユニフォームリサイクルプロジェクト

年間30億着の衣類が廃棄されていることをご存知でしょうか?また、その内15%ほどしかリサイクルされていません。ペットボトルや紙類の50%を超えるリサイクル率から比べると大変低いものになります。そこで、皆さんのが使った服に新しい仕事を作ります。廃棄される予定の衣類を回収し、新しい服や軍手や資材、またはエネルギーに変え、新しい産業価値を見出し、廃棄衣料を削減します。

(引用元:環境省公表データより)



再利用可能な衣類を販売することで市内で循環させるプラットフォーム

RELEASE ~ CATCH

株式会社ヒューマンフォーラム様と京都信用金庫様が主体となり京都市も参画するプロジェクト。地域の拠点に家庭で不要になった衣服を回収する回収BOXを設置し、回収した衣服のうち再利用可能なものを販売・寄付することにより、地域で循環させるプラットフォームを創出。また、不用品の回収と再利用の輪を広げ、リユース、リデュース、リサイクルが若者文化として醸成することを目指すものです。たまゆらでは製品のリサイクルを行うパートナー企業として参画しています。

使用済衣服の回収&循環プロジェクト



海洋ゴミでリサイクルした商品を作り、ゴミから資源へと姿を変えます。

みんなで参加するビーチクリーンでアップサイクル商品を



海洋プラスチックゴミをビーチクリーンと陸地の清掃の両面で解決に貢献します。皆様が回収した資源で衣類のボタンや笛、タイルなどに活用することができます。産学連携活動の一環として、捨てるゴミを減らし、ゴミを回収する方法を研究テーマに京都府立海洋高等学校の海洋科学科の生徒の皆様と株式会社 SUSTAINABLE JAPANの東漬社長のご協力のもと、海洋浮遊ゴミ回収機 SEABIN(シービン)を設置しました。



海洋浮遊ゴミ回収機SEABINを設置している様子
2022年6月京都海洋高校にて敷地内に設置を行う様子

【導入事例】リージョナルフィッシュ株式会社

企業の活動としては京都大学・近畿大学の共同研究により生まれたスタートアップ企業、リージョナルフィッシュ株式会社のオフィスを構える京都大学内・鴨川を清掃活動しました。回収したプラスチックゴミは新規導入するユニフォームのボタンとして使用します。



鴨川を清掃するリージョナルフィッシュ株式会社



ブース番号

1 株式会社TS DESIGN

一人一人の『働く』をもっとHAPPYに！

TS DESIGNのプロジェクトの一つである、「TSSN=TS SAVE NEXT」という環境に訴求したものの中から、ガーメントダイ(製品染め)とパルパーイコやソロナという糸を使用しエコに訴求したオリジナル素材を用いた商品を展示いたします。



ブース番号

2 株式会社サンエス

地球環境と作業環境を守るために商品提案

バイオマス素材を使用したユニフォームや、ファン付きウェア、発熱ウェアなど、地球環境や作業環境に配慮した商品を紹介いたします。



ブース番号

3 クロダルマ株式会社

賛同から、行動へ

より良い世界と未来のために、クロダルマの取り組みをご提案いたします。SDGs商品のいち早く商品化したものを紹介させていただきます。



ブース番号

4 シンメン株式会社

”S”が考えるサステナブルの形

エコ素材を使用するというサステナブルな取組が主流ですが、「使用シーンにフォーカスしたサステナブル」という視点で開発したアイテムを中心に展示しております。



ブース番号

5 株式会社桑和

ヒートベストで働きやすい環境づくりを！

近年話題の「EH(電熱)ベスト」をメインに、EHベストやヒートユニットを紹介しております。SDGs目標の内「7」や「13」に当たる、皆様に快適に仕事をしていただける商品をご用意しております。



ブース番号

6 株式会社コーコス信岡

世界で働くみんなが笑顔に！

今年度、初めてデニム商品でサステナブル商品を発売しました。また、レジ袋削減などに対応すべく、Tシャツでの多機能ポケット付商品も販売しております。その商品を出展させて頂きます。



ブース番号

7 株式会社ジーべック

NEXT STANDARD

時とともに変化し続ける職場環境や作業環境に適応した、着て動きやすく疲れにくい、着たいと思っていただけるようなかっこいい作業服。そんな服への思いを込めた商品作り、心を込めてお客様へお届けします！



ブース番号

8 株式会社バートル

機能美とファッショの融合で「ecolobee」

サステナブルな社会は次世代のスタンダード。機能美とファッショの融合をコンセプトにサステナブルでカッコよくリーズナブルなワークウェアを提案いたします。BURTLEでは自然環境配慮型アイテムを提案することを「ecolobee」ブランドで推進しております。





ブース番号
9 ビッグボーン商事株式会社

『SDGs』への取り組み！RENU®プロジェクト！

SDGs # 12『つくる責任つかう責任』。ファッショング業界が抱える、衣類の大量廃棄を解決するためにサーキュラーエコノミー(循環型経済)の実現を目指すRENU®プロジェクトから生まれたワーキングウェアシリーズ。



ブース番号
10 アイトス株式会社

SDGsを活用したエコ素材プラスワンの提案

アイトスは新しいフェーズとしてただエコ素材を提案するだけでなく、SDGsを活用したプラスワンの提案することで「進化」につながる商品提案をさせて頂きます。



ブース番号
11 株式会社JEPLAN

BRING UNIFORMで貴社らしいお取り組みをお手伝いいたします。

近年関心が高まっているリサイクルの取組みについて、ユニフォームリサイクルのプラットフォーム「BRING UNIFORM」をご紹介いたします。

BRING
UNIFORM

ブース番号
12 株式会社ボンマックス

私たちにできることを、こつこつと。

1.エコナットで環境にも人にも優しいエコツイルネット商品。
2.表地は「リサイクル素材 RENU®」、裏地は抗菌防臭加工ポリジンバイオスタティックを使用した商品です。



ブース番号
13 株式会社白洋舎

人々の清潔で、快適な生活空間づくり

2018年にミラノで開催されたテキスタイルケアに関する国際的な表彰制度である『グローバル・ベスト・プラクティス・アワード2018』で総合世界第2位を受賞。部門賞としてサステナビリティ大賞を受賞の紹介。



ブース番号
15 住商モンブラン株式会社

モンブランSDG s白衣が人を縛（つな）ぐ

2つのサステナブル商品を出展します。
①廃棄したタマネギの皮を使用し優しい色合いの
環境配慮型素材「Onibegie®」
②塩素系漂白にも強い、染色工程カットによる
節水・省エネ「タフシリーズ」



ブース番号
16 株式会社大西製作所 都市環境に調和したモノづくり

都市部でのモノづくりを未永く続けるべく20年近く環境経営に取り組んできました。今回は、環境設計を主なテーマとして地域と共に持続的に発展するためにモノづくり企業として取り組めることを紹介します。



ブース番号
16 株式会社ハジメフーズ 食ロス削減が地球を救う！
「mottECO」の啓発運動実施中！！

環境省の取り組む事業の一環として、mottECOの啓発と、自社の取り組み内容のチラシ配布と宣伝をします。

H
HAJIME FOODS

ブース番号
17 枚方市
みんなで創ろう！この街の未来 ひらかた万博

○ひらかた万博のご紹介
○ひらかた万博共創プラットフォームへの参加ご案内
○枚方市SDGs推進登録制度への登録ご案内
○枚方市の公民連携ご紹介(公民連携プラットフォーム登録等)

立 枚方市
Hirakata City

